

第48回(公社)砂防学会シンポジウム 開催案内

テーマ「都市砂防の現状と課題」

1. 目的

2014年8月に広島市内において発生した豪雨災害では死者・行方不明74名という甚大な被害が生じた。この広島では1999年6月にも死者・行方不明39名という土砂災害が発生し、土砂災害防止法制定の契機となったことは広く知られているところであるにもかかわらず、なぜこのような甚大な土砂災害が繰り返されたのであろうか。

近年、我が国においては土砂災害発生危険度の高い中山間地で人口減少が進む傾向にあり、限られた財源とマンパワーを防災に対していかに活用するかが課題となることが多い。また、広島をはじめとするいくつかの大都市周縁部においては、人間活動の場が今も拡大を続けている。このため、発災状況は中山間地とは大きく異なっていると考えられる。広島のような大都市地域の砂防が、今後いかにあるべきかを考えることは、これからの都市の健全かつ持続可能な発展のために不可欠であろう。

本シンポジウムでは、広島の災害調査から明らかになった都市部がもつ土砂災害に対する脆弱性を検証するとともに、都市砂防のモデルとして神戸を取り上げ、いつか来る土砂災害に対して国や地方自治体のあるべき取り組みと、残されている課題とその解決策について議論するものである。

2. 日時

平成28年10月26日(水)

3. 開催地

兵庫県神戸市

4. 会場

シンポジウム 兵庫県民会館 けんみんホール
〒650-0011 神戸市中央区山手通4-16-3
(TEL 078-321-2131 FAX 078-321-2138)

意見交換会 兵庫県民会館 パルテホール
現地見学会 六甲コース(仮称)、丹波コース(仮称)

5. プログラム, 参加費

詳細は次号学会誌(砂防学会誌 Vol. 69, No. 3)でご案内いたします。

6. 主催

第48回(公社)砂防学会シンポジウム実行委員会
委員長 里深 好文 立命館大学理工学部教授
委員 中谷 加奈 京都大学大学院農学研究科助教
委員 長井 隆幸 国土交通省水管理・国土保全局砂防部砂防計画課地震・火山砂防室長
委員 犬丸 潤 国土交通省近畿地方整備局河川部建設専門官
委員 石井 康彦 林野庁近畿中国森林管理局計画保全部治山課長
委員 石塚 忠範 国土交通省近畿地方整備局六甲砂防事務所長
委員 高谷 和彦 兵庫県土整備部土木局砂防課長
委員 太田雄一郎 兵庫県農政環境部農林水産局治山課長
委員 林 泰三 神戸市建設局防災部長
委員 西川 友章 国際航業株式会社 防災部西日本砂防グループ調査チームリーダー
委員 杉浦 信男 公益社団法人砂防学会事務局長(敬称略)

7. 問い合わせ先

(公社)砂防学会事務局 杉浦, 大久保
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4
砂防会館別館A棟3階
TEL 03-3222-0747 FAX 03-3230-6759
E-mail : sabou@js.5.so-net.ne.jp

8. 会場までの案内

